

現象

秋月電子などで販売されている、安価な PL2303 を使った USB-Serial アダプターのうち、メーカーが公式には Win8 非対応にしているためか、新しいドライバーでは動作しないようにされているものがある。

代替品がない とりあえず使うには

ネットを探して、古いドライバーに入れ替える。
マルウェアが混入している可能性があるので注意のこと。

Win8 Pro x64 環境にて動作確認したが、
非対応にしているからにはなんらかの不具合が想定されるので、実験用途以外には使わないほうがよいと思われるし、私が動作を保証するわけでもなんでもありません。

具体的には下の画像の日付あたりのバージョン。
手元の PC での実験では、
インストーラーパッケージのバージョンでいうところの

PL2303_Prolific_DriverInstaller_v1210

というのが動作した。

Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM3)のプロパティ



全般 ポートの設定 **ドライバー** 詳細 イベント



Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM3)

プロバイダー: Prolific
日付: 2010/03/12
バージョン: 3.3.11.152
デジタル署名者: Microsoft Windows Hardware Compatibility Publisher

ドライバーの詳細(I)

ドライバー ファイルの詳細を表示します。

ドライバーの更新(P)...

このデバイスのドライバー ソフトウェアを更新します。

ドライバーを元に戻す(R)

ドライバーの更新後にデバイスが動作しない場合、以前にインストールしたドライバーに戻します。

無効(D)

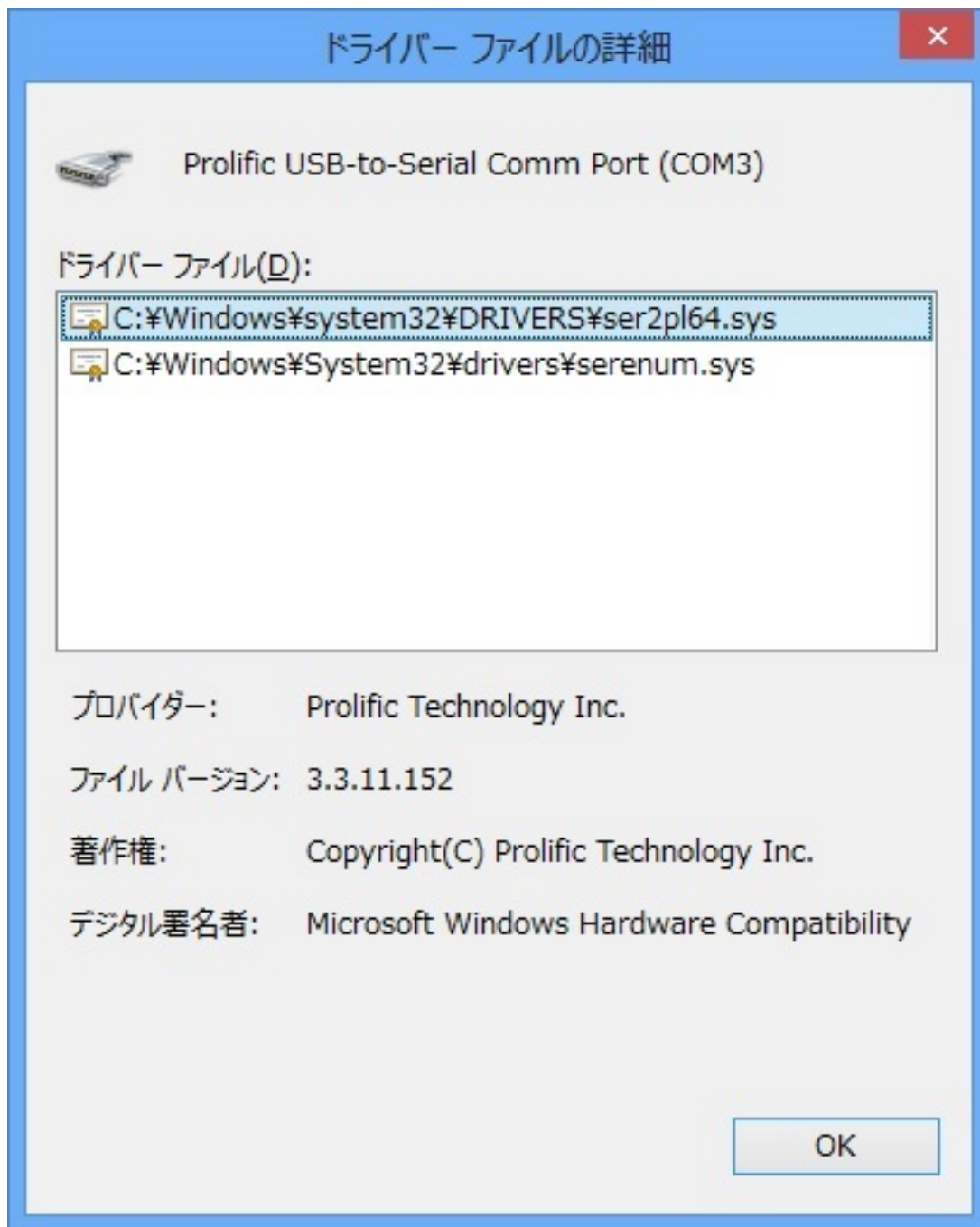
選択したデバイスを無効にします。

削除(U)

ドライバーをアンインストールします (上級者用)。

OK

キャンセル



補足

上記のドライバーパッケージを使用した場合でも、別の USB ポートやハブにさすたびに、新しいドライバーをネット等に検索しに行き、そのたび古いドライバーへのロールバックをして再起動しないと動作しなくなってしまうという現象が見られた。

これが面倒な場合は、コントロールパネル>デバイスとプリンターから、「デバイス」欄にある自機を選択、右クリックで出てくる「デバイスのインストール設定」ダイアログにて、自動インストールをしない設定にすれば勝手に新しいものを探しにいかなくなるが、当然すべてのデバイスについてこの設定になるので、注意すること。